

2007 年度

科目名 現代社会と人権（総合講座）	対象学科・学年 文学部全学科3回生 教育教福3回生	担当者 次田 健作
授業テーマ 現代社会と「障害者」問題		
授業の概要と目標 この講義は、現代社会における人権問題から、同和問題、「障害者」問題、在日外国人問題など複数のテーマを設定し、3名の担当者がそれぞれのテーマに沿って講義する総合講座の形式で行われる。 「障害」って何なのだろうか？私たちの社会がもっている、また「あなた」のもっている「障害」や「障害者」のイメージとはどのようなものなのだろうか。「障害者」問題という窓から、現代の社会、労働、教育、医療、そして他ならぬ自分自身を見るとき、それはどんな姿として見えてくるのだろうか。福祉の対象ではなく、また「してもらう、してあげる」の関係ではなく、「障害者」と共に生きていく道筋をどのように歩んでいけるのか、ゆっくり一緒に考えていく		
評価方法 レポートの提出。		
テキスト 使用しない。	著者	出版社
参考書 授業中に指示・紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 授業スケジュール・内容 1) 私と「障害者」問題との出会い。 2) データからみる「障害者」——構成・人数・年齢・原因 etc.—— 3) 「障害者」と保育・教育。 4) 「自立」とは何か？——あるいは「弱さ」の強さ 5) 「障害児」の親と家族の生き方に学ぶ 6) 「障害者」の共同作業所のメンバー・スタッフを教室に招き、実際の話を聞く。 7) 改めて「障害」って何なのかを問う。 8) 共に生きる社会を目指して——まとめにかえて——		